

科目	真宗基礎学	開講時期 履修方法	1年前期 選択、専門科目
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	「浄土真宗を学ぶための漢文入門テキスト」をもとに、基本的な漢文法と仏教漢文の書き下しを学ぶ。 本授業は仏教学科の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	漢文の基礎を学び、仏教漢文の書き下しができるようになる。 本授業によって、仏教学科の学習成果(1)を得ることができる。		
学習成果の 評価基準	到達目標に達しているか確認するために、到達目標確認試験を行い評価する。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	授業概要	予習:「授業要覧」を読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する	
2.	はじめての仏教漢文—漢和辞典の使い方—	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する	
3.	はじめての仏教漢文—漢文法を知る①—	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
4.	はじめての仏教漢文—漢文法を知る②—	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
5.	基本的な漢文法の確認 返り点・送り仮名・句読点 『大無量寿経』六成就の文①	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
6.	基本的な漢文法の確認 返り点・送り仮名・句読点 『大無量寿経』六成就の文②	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
7.	基本的な漢文法の確認 再読文字「当」 『大無量寿経』八相成道①—1	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
8.	基本的な漢文法の確認 再読文字「当」 『大無量寿経』八相成道①—2	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
9.	基本的な漢文法の確認 使役「使」 『大無量寿経』八相成道②—1	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
10.	基本的な漢文法の確認 使役「使」 『大無量寿経』八相成道②—2	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
11.	基本的な漢文法の確認 助字「如・応」 『十住毘婆沙論』「易行品」①—1	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
12.	基本的な漢文法の確認 助字「如・応」 『十住毘婆沙論』「易行品」①—2	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
13.	基本的な漢文文法の確認 「未・況」 『十住毘婆沙論』「易行品」②	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
14.	到達目標確認試験	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
15.	まとめ	予習:テキストを読む(2時間) 復習:授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
教科書	『真宗聖典』、『真宗聖教全書』一、『新漢語林』、「浄土真宗を学ぶための漢文入門テキスト」(授業中に配布する)		
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度(50%) 到達目標確認試験(50%)		
特記すべき 事項			
質問・相談等 の受付			

科目	真宗学 I	開講時期 履修方法	1 年前期 選択、専門科目
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	「正信偈」を読むことを通して、親鸞が明らかにした仏道を学ぶ。前期は、依経段の弥陀章を読んでいく。 本授業は仏教学科の学習成果 (1) に対応する。		
到達目標	「正信偈」の内容を踏まえて、勤行ができるようになる。 本授業によって、仏教学科の学習成果 (1) を得ることができる。		
学習成果の 評価基準	到達目標に達しているか確認するために、到達目標確認試験を行い評価する。		
	授業計画 (授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	授業概要	予習: 「授業要覧」を読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
2.	「正信偈」とは何か	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
3.	偈前の文	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
4.	帰命無量寿如来	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
5.	南無不可思議光	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
6.	法蔵菩薩因位時	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
7.	五劫思惟	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
8.	名声十方に聞こえん	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
9.	十二光	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
10.	本願名号正定業	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
11.	至心信楽の願	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
12.	現生正定聚	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
13.	必至滅度の願	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
14.	到達目標確認試験	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
15.	前期のまとめ	予習: テキストを読む (2時間) 復習: 授業を振り返り、疑問点を確認する (2時間)	
教科書	『真宗聖典』、『正信偈』 (東本願寺出版)		
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度 (50%) 到達目標確認試験 (50%)		
特記すべき 事項			
質問・相談等 の受付			

科目	真宗学Ⅱ	開講時期 履修方法	1年後期 選択、専門科目
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	「正信偈」を読むことを通して、親鸞が明らかにした仏道を学ぶ。後期は、依経段の釈迦章を読んでいく。 本授業は仏教学科の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	「正信偈」の内容を踏まえて、勤行ができるようになる。 本授業によって、仏教学科の学習成果(1)を得ることができる。		
学習成果の 評価基準	到達目標に達しているか確認するために、到達目標確認試験を行い評価する。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	弥陀章と釈迦章	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
2.	出世本懐①	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
3.	出世本懐②	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
4.	不断煩惱得涅槃	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
5.	五逆・謗法・闍提	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
6.	海一味	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
7.	摂取の心光	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
8.	貪愛・瞋憎の雲霧	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
9.	獲信見敬大慶喜①	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
10.	獲信見敬大慶喜②	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
11.	分陀利華	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
12.	邪見憍慢悪衆生	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
13.	難中の難	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
14.	到達目標確認試験	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
15.	後期のまとめ	予習：テキストを読む(2時間) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(2時間)	
教科書	『真宗聖典』、『正信偈』(東本願寺出版)		
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度(50%) 到達目標確認試験(50%)		
特記すべき 事項			
質問・相談等 の受付			

科目	真宗学V	開講時期 履修方法	1年前期 選択、専門科目
担当者	調 友希雄	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	親鸞聖人が制作された「和讃」のなかから、本学の御命日勤行でも詠まれる「弥陀成仏のこのかたは」からはじまる和讃六首と、報恩講で詠まれる「弥陀大悲の誓願を」からはじまる和讃六首をノートを作りながら読み、その内容を学んでいく。本授業は仏教学科の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「和讃」とは何かを理解する。</li> <li>・「弥陀成仏のこのかたは」からはじまる和讃六首と報恩講で詠まれる「弥陀大悲の誓願を」からはじまる和讃六首の内容を理解し、そこから問われていることについて考えることができる。</li> </ul>		
学習成果の評価基準	「和讃」とは何かの理解の達成度を測るために、到達度確認の小テストを実施し評価する。「和讃」から問われていることについて考えることができる」の達成度を測るために、発表を「受講態度」の評価とし、授業内試験において6割以上の解答ができることを評価基準とする。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習	
		予習・復習	
1.	ガイダンス・授業概要の確認	授業要覧を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
2.	和讃とは何か①	『親鸞和讃集』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
3.	和讃とは何か②・「和讃とは何か」について的小テスト	『親鸞和讃集』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
4.	浄土和讃「弥陀成仏のこのかたは」	教科書を読んでおく（予習120分）ノートを作成する（復習120分）	
5.	浄土和讃「智慧の光明はかりなし」	教科書を読んでおく（予習120分）ノートを作成する（復習120分）	
6.	浄土和讃「解脱の光輪きわもなし」・ここまでの和讃について的小テスト	教科書を読んでおく（予習120分）ノートを作成する（復習120分）	
7.	浄土和讃「光雲無碍如虚空」	教科書を読んでおく（予習120分）ノートを作成する（復習120分）	
8.	浄土和讃「清浄光明ならびなし」	教科書を読んでおく（予習120分）ノートを作成する（復習120分）	
9.	浄土和讃「仏光照曜最第一」・ここまでの和讃について的小テスト	教科書を読んでおく（予習120分）ノートを作成する（復習120分）	
10.	正像末和讃「弥陀大悲の誓願を」・「聖道門のひとはみな」	教科書を読んでおく（予習120分）ノートを作成する（復習120分）	
11.	正像末和讃「釈迦の教法ましませど」・「三朝浄土の大師等」	教科書を読んでおく（予習120分）ノートを作成する（復習120分）	
12.	正像末和讃「他力の信心うるひとを」・「如来大悲の恩徳は」・ここまでの和讃について的小テスト	教科書を読んでおく（予習120分）ノートを作成する（復習120分）	
13.	これまでの学習内容の振り返り（和讃についての発表）	教科書を読んでおく（予習120分）ノートを振り返り整理する（復習120分）	
14.	これまでの学習内容とその受け止めについての授業内試験	教科書を読んでおく（予習120分）ノートを振り返り整理する（復習120分）	
15.	授業内試験についての振り返り	教科書を読んでおく（予習120分）試験内容を復習する（復習120分）	
教科書	『真宗聖典』、『真宗聖教全書一』、『岩波仏教辞典』、『新漢語林』、『古語林』、配布テキスト、『親鸞和讃集』、『大谷派勤行集』（赤本）		
参考書	なし		
学習成果の評価方法	受講態度（30%） 小テスト（30%） その他【授業内試験】（40%）		
特記すべき事項	各授業において予習2時間、復習2時間を必要とする。		
質問・相談等の受付	担当者に直接お伝えください。メール、電話等でも受け付けます。		

科目	真宗聖教講読Ⅰ	開講時期 履修方法	1年前期 必修、専門科目
担当者	吉元信暁	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	『歎異抄』の前序、第一条、第二条、第三条を学ぶ。音読を行い、ノートを作成しながら語句の理解や基本的な仏教に関する知識を習得するとともに、親鸞聖人の考え方も学ぶ。 本授業は仏教学科の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『歎異抄』の音読ができ、語句について理解することができる。(知識)</li> <li>・自分で聖教を読んでいくことができ、課題を発見することができる。(思考力)</li> <li>・その課題を、対話を通して深めていくことができる。(判断力・表現力)</li> </ul>		
学習成果の評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の達成度を測るために、読みの試験と小テストを実施して評価する。また授業の予習としてノート作成を実施できているかも確認する。</li> <li>・思考力、判断力、表現力の達成度を測るために、毎回の振り返りを実施して評価する。</li> </ul>		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	ガイダンス ノート作成や前期授業の進め方について	予習：シラバスを読む(30分) 復習：ガイダンスの内容を振り返る(30分)	
2.	『歎異抄』の概要を知る 小テスト	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
3.	前序① 音読ができ、語句の意味を理解する	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
4.	前序② 音読ができ、語句の意味を理解する ノート点検	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
5.	前序③ 音読ができ、語句の意味を理解する 読みのテスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
6.	第一条① 音読ができ、語句の意味を理解する 小テスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
7.	第一条② 音読ができ、語句の意味を理解する ノート点検	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
8.	第一条③ 音読ができ、語句の意味を理解する 読みのテスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
9.	第二条① 音読ができ、語句の意味を理解する 小テスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
10.	第二条② 音読ができ、語句の意味を理解する ノート点検	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
11.	第二条③ 音読ができ、語句の意味を理解する 読みのテスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
12.	第三条① 音読ができ、語句の意味を理解する 小テスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
13.	第三条② 音読ができ、語句の意味を理解する ノート点検	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
14.	第三条③ 音読ができ、語句の意味を理解する 読みのテスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
15.	まとめ 期末テスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
教科書	『真宗聖典』、『歎異抄』(東本願寺出版)、『古語林』、『新漢語林』、『岩波仏教辞典』		
参考書	三明智彰『歎異抄講義(上)』法蔵館		
学習成果の評価方法	「ノート点検」(12%)、「毎回の振り返り」(45%)、「読みのテスト」(15%)、「小テスト」(20%)、「期末テスト」(8%)		
特記すべき事項	授業内でClassroomを使います。事務室でiPadを借りるか、自分のスマホを用意してください。		
質問・相談等の受付	授業後、研究室、九州大谷Online等、いずれの方法も可。		

科目	真宗聖教講読Ⅱ	開講時期 履修方法	1年後期 必修、専門科目
担当者	吉元信暁	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	『歎異抄』の第四条から第十条を学ぶ。音読を行い、ノートを作成しながら語句の理解や基本的な仏教に関する知識を習得するとともに、親鸞聖人の考え方も学ぶ。 本授業は仏教学科の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『歎異抄』の音読ができ、語句について理解することができる。(知識)</li> <li>・自分で聖教を読んでいくことができ、課題を発見することができる。(思考力)</li> <li>・その課題を、対話を通して深めていくことができる。(判断力・表現力)</li> </ul>		
学習成果の評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の達成度を測るために、読みの試験と小テストを実施して評価する。</li> <li>・思考力、判断力、表現力の達成度を測るために、毎回の振り返りを実施して評価する。</li> </ul>		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習	
		予習・復習	
1.	第四条① 音読ができ、語句の意味を理解する	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
2.	第四条② 音読ができ、語句の意味を理解する	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
3.	第四条③ 音読ができ、語句の意味を理解する 読みのテスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
4.	第五条① 音読ができ、語句の意味を理解する 小テスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
5.	第五条② 音読ができ、語句の意味を理解する 読みのテスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
6.	第六条① 音読ができ、語句の意味を理解する 小テスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
7.	第六条② 音読ができ、語句の意味を理解する 読みのテスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
8.	第七条① 音読ができ、語句の意味を理解する 小テスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
9.	第七条② 音読ができ、語句の意味を理解する 読みのテスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
10.	第八条① 音読ができ、語句の意味を理解する 小テスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
11.	第八条② 音読ができ、語句の意味を理解する 読みのテスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
12.	第九条① 音読ができ、語句の意味を理解する 小テスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
13.	第九条② 音読ができ、語句の意味を理解する 読みのテスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
14.	第十条 音読ができ、語句の意味を理解する 小テスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
15.	まとめ 期末テスト	予習：ノート作成、音読(30分) 復習：授業内容振り返り・ノート整理(30分)	
教科書	『真宗聖典』、『歎異抄』(東本願寺出版)、『古語林』、『新漢語林』、『岩波仏教辞典』		
参考書	三明智彰『歎異抄講義(上)』法蔵館		
学習成果の評価方法	「毎回の振り返り」(36%)、「読みのテスト」(24%)、「小テスト」(24%)、「期末テスト」(16%)		
特記すべき事項	授業内でClassroomを使います。事務室でiPadを借りるか、自分のスマホを用意してください。		
質問・相談等の受付	授業後、研究室、九州大谷Online等、いずれの方法も可。		

科目	仏教学概説Ⅰ	開講時期 履修方法	1年前期 必修、専門科目
担当者	高木友裕・三明智彰	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	私たちは自分の思いに先立って願われている存在である。そのことを『大無量寿経』本願文（第一願から第五願）に尋ね、準備・講義・学習・攻究を通して明らかにしていく。この科目は「仏典講読Ⅰ」と運動して行われる。本授業は仏教学科の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	本願文の学習を通して、すべての科目の基本軸として、出遇うべき仏教の精神を確認することができる。		
学習成果の評価基準	到達目標に明示している「仏教の精神を確認することができる」の達成度を測るために、期末レポートを実施し評価する。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習	
		予習・復習	
1.	ガイダンス：前期の授業の進め方	ノートを準備する（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
2.	講義：仏教ってなに？	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
3.	攻究：仏教ってなに？	講義ノートを作成する（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
4.	講義：本願ってなに？	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
5.	攻究：本願ってなに？	講義ノートを作成する（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
6.	講義：第一願 無三悪趣之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
7.	攻究：どこから出発するの？	講義ノートを作成（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
8.	講義：第二願 不更悪趣之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
9.	攻究：どのように生きるの？	講義ノートを作成する（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
10.	講義：第三願 悉皆金色之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
11.	攻究：平等ってどういうこと？	講義ノートを作成する（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
12.	講義：第四願 無有好醜之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
13.	攻究：どうすれば差別の心を破れるの？	講義ノートを作成する（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
14.	講義：第五願 宿命智通之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
15.	攻究：あなたはホントに自分がわかっていますか？	講義ノートを作成する（予習120分）授業の振り返り（復習120分）	
教科書	『本願文（上）』（大阪教区伝研の会）、『真宗聖教全書 一』、『真宗聖典』		
参考書	『岩波仏教辞典』、『新漢語林』		
学習成果の評価方法	受講態度（30%）授業内発表（20%）定期試験（30%）ノート提出（20%）		
特記すべき事項	各授業において予習2時間、復習2時間を必要とする。		
質問・相談等の受付			

科目	仏教学概説Ⅱ	開講時期 履修方法	1年後期 必修、専門科目
担当者	高木友裕・三明智彰	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	私たちは自分の思いに先立って願われている存在である。そのことを『大無量寿経』本願文（第一願から第五願）に尋ね、準備・講義・学習・攻究を通して明らかにしていく。この科目は「仏典講読Ⅱ」と連動して行われる。本授業は仏教学科の学習成果(1)に対応する。		
到達目標	本願文の学習を通して、すべての科目の基本軸として、出遇うべき仏教の精神を確認することができる。		
学習成果の評価基準	到達目標に明示している「仏教の精神を確認することができる」の達成度を測るために、期末レポートを実施し評価する。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	ガイダンス 後期の授業の進め方	ノートを準備する（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
2.	講義：第六願 天眼智通之願	予習ノートを作成する（願文、書き下し文、語註）（予習120分）	
3.	攻究：あなたはホントに眼差しを向けたことがありますか？	講義ノートを作成する（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
4.	講義：第七願 天耳智通之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
5.	攻究：あなたはホントに耳を傾けて聞き取ったことがありますか？	講義ノートを作成する（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
6.	講義：第八願 他心智通之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
7.	攻究：あなたはホントに人間がわかっていますか？	講義ノートを作成する（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
8.	講義：第九願 神足智通之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
9.	攻究：あなたはホントに思いのままに行動できますか？	講義ノートを作成する（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
10.	講義：第十願 漏尽智通之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
11.	攻究：あなたはホントに人間を敬愛できますか？	講義ノートを作成する（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
12.	講義：第十一願 必至滅度之願(1)	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
13.	攻究：仏教は生き方を尋ねる道(1)	講義ノートを作成する（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
14.	講義：第十一願 必至滅度之願(2)	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
15.	攻究：仏教は生き方を尋ねる道(2)	講義ノートを作成する（予習120分） 授業を振り返る（復習120分）	
教科書	『本願文（上）』（大阪教区伝研の会）、『真宗聖教全書 一』、『真宗聖典』		
参考書	『岩波仏教辞典』、『新漢語林』		
学習成果の評価方法	受講態度（30%）授業内発表（20%）定期試験（30%）ノート提出（20%）		
特記すべき事項			
質問・相談等の受付			



科目	仏教基礎学	開講時期 履修方法	1年後期 選択、専門科目
担当者	安武智丸	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	<p>帰依三宝（三帰依）を軸として、ブッダ釈尊の生涯から大乘仏教の興起までを概観していく。三帰依とは仏教徒であることの証しといわれるが、それは単に教義概念の一つに止まるものではない。今日まで伝承されたブッダの生涯の歩みそのものが、三宝を見出し、三宝に帰依する歩みでもあった。やがてその歩みは大乘仏教の興起へと相續されていくことになる。この仏教相續の歴史を学ぶことは、翻って私たちの仏教徒としての姿勢を問うことでもある。本授業は仏教学科の学習成果(1)に対応する。</p>		
到達目標	ブッダ釈尊の生涯とその課題に触れながら、仏教の基本的な考え方や姿勢を学ぶ。また何をもってブッダ/仏教と言えるのか、大乘仏教の興起に尋ねていく。		
学習成果の評価基準	到達目標の達成度を測るため、定期試験で6割以上の正答を求める		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	三帰依Ⅰ 三宝/人生の宝もの	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
2.	三帰依Ⅱ 帰依/自立して生きる道	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
3.	ブッダ釈尊の生涯Ⅰ 降兜率：釈尊出世前史・インド伝統思想の課題と沙門の出現	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
4.	ブッダ釈尊の生涯Ⅱ 誕生：「人身受け難し、いますでに受く」	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
5.	ブッダ釈尊の生涯Ⅲ 処宮・出家：問題が課題となる	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
6.	ブッダ釈尊の生涯Ⅳ 苦行・降魔成道：私を苦しめるものの正体	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
7.	ブッダ釈尊の生涯Ⅴ 梵天勧請・初転法輪：「仏法聞き難し、いますでに聞く」	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
8.	ブッダ釈尊の生涯Ⅵ ブッダに出遇った人々：所化の衆生として	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
9.	ブッダ釈尊の生涯Ⅶ 入滅：終わりから始まるもの	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
10.	ブッダ釈尊の教えⅠ 縁起の道理：「無上甚深微妙の法」	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
11.	ブッダ釈尊の教えⅡ 四諦・八正道：法を行ずる	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
12.	ブッダ釈尊の教えⅢ 四法印：何をもって仏教と言い得るか	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
13.	大乘仏教の興起Ⅰ アビダルマ仏教：仏教の歴史が問うこと	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
14.	大乘仏教の興起Ⅱ 大乘の「再」発見：「我いま見聞し受持することを得たり」	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
15.	大乘仏教の興起Ⅲ 菩薩の歩み：「まさに願わくは衆生と共に」	『大乘の仏道』を読む（予習120分）授業を振り返る（復習120分）	
教科書	『真宗聖典』『改訂大乘の仏道-仏教概要-』『改訂大乘の仏道-仏教概要-資料編』		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度（30%） 授業内課題（10%） 定期試験（60%）		
特記すべき事項	各授業において予習2時間、復習2時間を必要とする。		
賞罰・相対等の受付			

科 目	仏典講読 I	開講時期 履修方法	1 年前期 必修、専門科目
担当者	高木友裕	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	私たちは自分の思いに先立って願われている存在である。そのことを『大無量寿経』本願文（第一願から第五願）に尋ね、準備・講義・学習・攻究を通して明らかにしていく。この科目は「仏教学概説 I」と連動して行われる。本授業は仏教学科の学習成果 (3) に対応する。		
到達目標	本願文の学習を通して、すべての科目の基本軸として、出遇うべき仏教の精神を確認することができる。		
学習成果の 評価基準	到達目標に明示している「仏教の精神を確認することができる」の達成度を測るために、定期試験を実施し評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1.	ガイダンス：前期の授業の進め方	ノートを準備する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
2.	講義：仏教ってなに？	予習ノートを作成する（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
3.	攻究：仏教ってなに？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
4.	講義：本願ってなに？	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
5.	攻究：本願ってなに？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
6.	講義：第一願 無三悪趣之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
7.	攻究：どこから出発するの？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
8.	講義：第二願 不更悪趣之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
9.	攻究：どのように生きるの？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
10.	講義：第三願 悉皆金色之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
11.	攻究：平等ってどういうこと？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
12.	講義：第四願 無有好醜之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
13.	攻究：どうすれば差別の心を破れるの？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
14.	講義：第五願 宿命智通之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
15.	攻究：あなたはホントに自分がわかっていますか？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
教科書	『本願文（上）』（大阪教区伝研の会）、『真宗聖教全書 一』、『真宗聖典』		
参考書	『岩波仏教辞典』、『新漢語林』		
学習成果の 評価方法	受講態度（30%）授業内発表（20%）定期試験（30%）ノート提出（20%）		
特記すべき 事項			
賞与・相違 の 受 付			

科目	仏典講読Ⅱ	開講時期 履修方法	1年後期 必修、専門科目
担当者	高木友裕	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	私たちは自分の思いに先立って願われている存在である。そのことを『大無量寿経』本願文（第六願から第十一願）に尋ね、準備・講義・学習・攻究を通して明らかにしていく。この科目は「仏教学概説Ⅱ」と連動して行われる。本授業は仏教学科の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	本願文の学習を通して、すべての科目の基本軸として、出遇うべき仏教の精神を確認することができる。		
学習成果の評価基準	到達目標に明示している「仏教の精神を確認することができる」の達成度を測るために、定期試験を実施し評価する。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	ガイダンス 後期の授業の進め方	ノートを準備する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
2.	講義：第六願 天眼智通之願	予習ノートを作成する（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
3.	攻究：あなたはホントに眼差しを向けたことがありますか？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
4.	講義：第七願 天耳智通之願	予習ノートを作成する（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
5.	攻究：あなたはホントに耳を傾けて聞き取ったことがありますか？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
6.	講義：第八願 他心智通之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
7.	攻究：あなたはホントに人間がわかっていますか？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
8.	講義：第九願 神足智通之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
9.	攻究：あなたはホントに思いのままに行動できますか？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
10.	講義：第十願 漏尽智通之願	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
11.	攻究：あなたはホントに人間を敬愛できますか？	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
12.	講義：第十一願 必至滅度之願(1)	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
13.	攻究：仏教は生き方を尋ねる道(1)	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
14.	講義：第十一願 必至滅度之願(2)	予習ノートを作成（願文、書き下し文、語註）（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
15.	攻究：仏教は生き方を尋ねる道(2)	講義ノートを作成する（予習30分）授業を振り返る（復習30分）	
教科書	『本願文（上）』（大阪教区伝研の会）、『真宗聖教全書 一』、『真宗聖典』		
参考書	『岩波仏教辞典』、『新漢語林』		
学習成果の評価方法	受講態度（30%）授業内発表（20%）定期試験（30%）ノート提出（20%）		
特記すべき事項			
質問・相談等の受付			

科目	仏典講読Ⅲ	開講時期 履修方法	1年前期 選択、専門科目
担当者	中島 航	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	浄土三部経の中の『観無量寿経』の序分をノートを作りながら漢文で読み、その内容を学んでいく。前期は「発起序」の「禁母縁」までを読む。 本授業は仏教学科の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『観無量寿経』について理解することができ、「禁母縁」までの漢文を声に出して読み、書き下すことができる。(知識)</li> <li>・漢和辞典や仏教辞典を使って経典の言葉を調べ、意味を取り、自らの課題を深めることができる。(思考力、判断力)</li> </ul>		
学習成果の評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の達成度を測るために、読みの試験を実施し評価する。</li> <li>・思考力、判断力の達成度を測るために、毎回の振り返りや小テストを実施し評価する。</li> </ul>		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習	
		予習・復習	
1.	ガイダンス シラバスの確認	予習: シラバスを読む(30分) 復習: ガイダンスの内容を振り返る(30分)	
2.	『観無量寿経』とは何か(1)	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
3.	『観無量寿経』とは何か(2) 小テスト	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
4.	化前序(1)	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
5.	化前序(2) 読みの試験	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
6.	「禁父縁」(1)	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
7.	「禁父縁」(2)	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
8.	「禁父縁」(3) 小テスト	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
9.	「禁父縁」(4)	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
10.	「禁父縁」(5) 読みの試験	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
11.	「禁母縁」(1)	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
12.	「禁母縁」(2)	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
13.	「禁母縁」(3) 小テスト	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
14.	「禁母縁」(4)	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
15.	「禁母縁」(5) 読みの試験	予習: ノートを作成する(30分) 復習: 授業内容を振り返る(30分)	
教科書	『真宗聖教全書一』、『真宗聖典』、『新漢語林』、『岩波仏教辞典』、『現代の聖典』東本願寺出版		
参考書			
学習成果の評価方法	「振り返り」(40%)、「読みの試験」(30%)、「小テスト」(30%)		
特記すべき事項	ノートを一冊用意すること。 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談の受付	授業後、研究室、九州大谷Online等、いずれの方法も可。		

科目	仏典講読Ⅳ	開講時期 履修方法	1年後期 選択、専門科目
担当者	中島 航	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	浄土三部経の中の『観無量寿経』の序分をノートを作りながら漢文で読み、その内容を学んでいく。前期は「発起序」の「縁苦縁」から序分の終わりまでを読む。 本授業は仏教学科の学習成果(3)に対応する。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『観無量寿経』「序分」の終わりまでの漢文を声に出して読み、書き下すことができる。(知識)</li> <li>・漢和辞典や仏教辞典を使って経典の言葉を調べ、意味を取り、自らの課題を深めることができる。(思考力、判断力)</li> </ul>		
学習成果の評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の達成度を測るために、読みの試験を実施し評価する。</li> <li>・思考力、判断力の達成度を測るために、毎回の振り返りや小テストを実施し評価する。</li> </ul>		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習	
		予習・復習	
1.	前期の授業内容についての振り返り	予習：前期の授業内容を振り返る(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
2.	「厭苦縁」(1)	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
3.	「厭苦縁」(2) 小テスト	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
4.	「厭苦縁」(3)	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
5.	「厭苦縁」(4) 読みの試験	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
6.	「欣浄縁」(1)	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
7.	「欣浄縁」(2) 小テスト	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
8.	「欣浄縁」(3)	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
9.	「欣浄縁」(4) 読みの試験	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
10.	「散善顕行縁」(1)	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
11.	「散善顕行縁」(2)	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
12.	「散善顕行縁」(3) 読みの試験	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
13.	「定善示観縁」(1)	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
14.	「定善示観縁」(2)	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
15.	「定善示観縁」(3) 読みの試験	予習：ノートを作成する(30分) 復習：授業内容を振り返る(30分)	
教科書	『真宗聖教全書一』、『真宗聖典』、『新漢語林』、『岩波仏教辞典』、『現代の聖典』東本願寺出版		
参考書	『現代の聖典』東本願寺出版		
学習成果の評価方法	「振り返り」(40%)、「読みの試験」(30%)、「小テスト」(30%)		
特記すべき事項	ノートを一冊用意すること。 各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付	授業後、研究室、九州大谷Online等、いずれの方法も可。		

科目	真宗史Ⅰ	開講時期 履修方法	1年前期 必修、専門科目
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	親鸞は、平安時代末期から鎌倉時代にかけて90年の生涯を送った。では、どのような生涯を送ったのか。『宗祖親鸞聖人』に添いながら、親鸞の生涯と教えについて学ぶ。各章担当を決めて発表する。 本授業は仏教学科の学習成果(5)に対応する。		
到達目標	発表・質疑応答を通して、親鸞の生涯が理解できるようになる。 本授業によって、仏教学科の学習成果(5)を得ることができる。		
学習成果の評価基準	授業での発表・質疑応答を「受講態度」の評価とする。 到達目標に達しているか確認するために、到達目標確認試験を行い評価する。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	授業概要	予習：「授業要覧」を読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
2.	発表資料の作り方	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
3.	第1章 人と生まれて①	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
4.	第1章 人と生まれて②	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
5.	第2章 発心①	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
6.	第2章 発心②	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
7.	第3章 道を求めて(1) —懸命の修学—①	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
8.	第3章 道を求めて(1) —懸命の修学—②	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
9.	第4章 道を求めて(2) —六角堂参籠—①	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
10.	第4章 道を求めて(2) —六角堂参籠—②	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
11.	第5章 本願に帰す①	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
12.	第5章 本願に帰す②	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
13.	第5章 本願に帰す③	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
14.	到達目標確認試験	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
15.	前期のまとめ	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
教科書	『真宗聖典』、『宗祖親鸞聖人』、『親鸞聖人行実』		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度(50%) 到達目標確認試験(50%)		
特記すべき事項			
質問・相談等の受付			

科目	真宗史Ⅱ	開講時期 履修方法	1年後期 必修、専門科目
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	親鸞は、平安時代末期から鎌倉時代にかけて90年の生涯を送った。では、どのような生涯を送ったのか。『宗祖親鸞聖人』に添いながら、親鸞の生涯と教えについて学ぶ。各章担当を決めて発表する。 本授業は仏教学科の学習成果(5)に対応する。		
到達目標	発表・質疑応答を通して、親鸞の生涯が理解できるようになる。 本授業によって、仏教学科の学習成果(5)を得ることができる。		
学習成果の 評価基準	授業での発表・質疑応答を「受講態度」の評価とする。 到達目標に達しているか確認するために、到達目標確認試験を行い評価する。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	第6章 法難①	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
2.	第6章 法難②	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
3.	第7章 民衆にかえる①	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
4.	第7章 民衆にかえる②	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
5.	第8章 大悲に生きる(1) 愚者になりて①	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
6.	第8章 大悲に生きる(1) 愚者になりて②	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
7.	第8章 大悲に生きる(2) 正定聚に住す①	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
8.	第8章 大悲に生きる(2) 正定聚に住す②	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
9.	第8章 大悲に生きる(5) 善鸞義絶①	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
10.	第8章 大悲に生きる(5) 善鸞義絶②	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
11.	第9章 仏道に捧ぐ①	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
12.	第9章 仏道に捧ぐ②	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
13.	第9章 仏道に捧ぐ③	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
14.	到達目標確認試験	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
15.	後期のまとめ	予習：テキストを読む(30分) 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する(30分)	
教科書	『真宗聖典』、『宗祖親鸞聖人』、『親鸞聖人行実』		
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度(50%) 到達目標確認試験(50%)		
特記すべき 事項			
質問・相談 の受付			

科目	人権論Ⅱ	開講時期 履修方法	1年後期 選択、専門科目
担当者	木屋行深	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	人間の解放を課題にしている方々に直接出会い、話を聞くことで、人権感覚を学び育てる。 本授業は仏教学科の学習成果(6)に対応する。		
到達目標	一人の人間に深く出会おうとする。気づき、意欲を持てるようになる。		
学習成果の 評価基準	他者もしくは自己についての気づき(悲しみ)を評価するため、定期試験(レポート)を実施する。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	人権とは何か(基礎学習)①	『授業要覧』を読む(予習120分) 授業内容を振り返る(復習120分)	
2.	人権とは何か(基礎学習)②	配付資料を読む(予習120分) 授業内容を振り返る(復習120分)	
3.	オリエンテーション② 自己の課題について確認(1)	配付資料を読む(予習120分) 授業内容を振り返る(復習120分)	
4.	オリエンテーション③ 自己の課題について確認(2)	配付資料を読む(予習120分) 授業内容を振り返る(復習120分)	
5.	部落解放部門 特別講義① ジェンダーについて	配付資料を読む(予習120分) 授業内容を振り返る(復習120分)	
6.	上記講義の確認・復習	配付資料を読む(予習120分) 授業内容を振り返る(復習120分)	
7.	部落解放部門 特別講義② 部落問題について	配付資料を読む(予習120分) 授業内容を振り返る(復習120分)	
8.	上記講義の確認・復習	配付資料を読む(予習120分) 授業内容を振り返る(復習120分)	
9.	部落解放部門 特別講義① ハンセン病問題について	配付資料を読む(予習120分) 授業内容を振り返る(復習120分)	
10.	上記講義の確認・復習	配付資料を読む(予習120分) 授業内容を振り返る(復習120分)	
11.	全国水平社の創立とその精神①	『部落問題学習資料集』を読む予習120分 授業内容を振り返る(復習120分)	
12.	全国水平社の創立とその精神②	『部落問題学習資料集』を読む予習120分 授業内容を振り返る(復習120分)	
13.	「米田富の怒り」について	『部落問題学習資料集』を読む予習120分 授業内容を振り返る(復習120分)	
14.	異るを歎く	『部落問題学習資料集』を読む予習120分 授業内容を振り返る(復習120分)	
15.	まとめ	『部落問題学習資料集』を読む予習120分 授業内容を振り返る(復習120分)	
教科書	『部落問題学習資料集』		
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度(10%) 定期試験(90%)		
特記すべき 事項	各授業において予習2時間、復習2時間を必要とする。		
質問・相談 の受付			



科目	宗教学	開講時期 履修方法	1年前期 選択、専門科目
担当者	東 道成	授業形態 単位数	講義 2単位
授業概要	一キリスト教探訪—聖書（旧約および新約）に伝承されている有名な物語や比喩（たとえ話）を通して、キリスト教の世界を概観し、その教えの基礎にあるものを学びたい。一見すると仏教・真宗と大きく異なり、荒唐無稽なことのように思われるかもしれない。だがそこで問題とされている事がそれぞれ自体を注意深く観察すれば、宗教において欠くことのできない重要なテーマが必ず取り扱われていることに気がつくであろう。このテーマについて各自の視点から議論できれば素敵である。本授業は仏教学科の学習成果(6)に対応する。		
到達目標	膨大な量のキリスト教の聖書をくまなく講義することは、限られた時間と私の能力ではとても不可能である。よって私がこれまで慣れ親しんできて特に印象に残っている文章と言葉を拾い集めてまず紹介したい。これらの言葉たちが受講生の人たちの頭の片隅にでも残って、あるときふと思い出して、本棚の奥に隠れていた聖書が再び日の目を見ることがあればいい。		
学習成果の評価基準	まず聖書をゆっくりと音読して味わい、各自その場面を軽く頭でイメージする。二度三度と繰り返し眼を通し、お互いに吟味し合う。その結果として、キリスト教というもののセンス、生きていく智慧のようなものが立ちのぼってくれば素敵である。これはすぐとは限らない。むしろ後になって、上に述べたように気になるイメージとして浮かびあがるかもしれない。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	オリエンテーション（挨拶・自己紹介）、授業概要、「天地創造」。全知全能の絶対神としての神と被造物としての人。男と女。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
2.	「蛇の誘惑」「アベルとカイン」。善悪の起源。男女の立場。最初の殺人。罪人として生きる。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
3.	「ノアの方舟」「バベルの塔」。後悔する神。破戒の神。再生する神。契約。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
4.	「ソドムの滅亡」「アブラハム、イサクをささげる」。怒りの神。救済する神。試みる神。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
5.	モーセの十戒、旧約聖書を見渡して。人格神。人間と契約する神。律法を守り常に義をつくす人となること。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
6.	イエスの誕生。誕生以前。受胎告知。処女懐妊。当時のパレスチナ。ナザレのイエス。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
7.	「悪魔の誘惑」。降魔と正覚。誘惑を拒絶したイエスと誘惑に負ける私たち。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
8.	「山上の説教」。イエスの説法。教えの「過激さ」と人の覚醒。原理主義。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
9.	奇跡物語。単なる空想話で終わらせるのではなく、この「物語」でもって私たちは何を学べるのか。何が言いたいのであろうか。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
10.	隣人とは誰か？ ユダヤ人とサマリア人。ファリサイ派の人たちの試み。隣人愛と無償の愛。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
11.	長血の女性／罪なき人が石を投げよ。穢れ。禁忌。救いを獲得するということ。人を裁くということ。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
12.	見失った羊／放蕩息子。誰が救われるのか。救われたいのは誰か。悪人正機。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
13.	ラザロの復活。イエスの怒り、イエスの涙。「わたしを信じる者は死んでも生きる」	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
14.	イエスの逮捕／パウロ、三度否と言う。イエスは弟子に理解されず、見捨てられ、裏切られ、孤独のまま引き渡される。	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
15.	イエスの死と復活。十字架の意味。イエスを殺したのは誰か。「花びらは散っても花は散らない」	教科書を読む（予習120分） 授業の振り返り（復習120分）	
教科書	新共同訳『聖書』を主とするが、他の訳でもかまわない。ただし、新約だけのものは除外。		
参考書	『福音書をよむ旅』（井上洋治著、NHK出版） 『金ヶ崎と福音』（本田哲郎著、岩波書店）		
学習成果の評価方法	授業出席（40%） 授業中の学び（30%） 定期試験（30%）		
特記すべき事項	真宗聖典（大谷派）を持参する 各授業において予習2時間、復習2時間を必要とする。		
質問・相談の受付	授業中に限らず可		

科目	声明作法 I	開講時期 履修方法	1 年前期 選択、専門科目
担当者	竹下秀覚	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	「声明作法 I」では、真宗大谷派の勤行で基本的な形式である「正信偈・念佛・和讃・御文」を演習という形で行う。主に「正信偈草四句目下・念佛和讃三洵・御文・同朋奉賛式」の読み方を学ぶ。本授業は仏教学科の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	お聖教を唱和することの大切さを感じることが出来るようになる。 正確に読めるようになる。		
学習成果の評価基準	到達目標に明示している「お聖教の唱和の大切さ」「正確に読む」の達成度を測るために、到達度確認テストを実施し評価する。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習 予習・復習	
1.	自己紹介、正信偈草四句目下、同朋奉賛式	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
2.	正信偈草四句目下、同朋奉賛式	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
3.	正信偈草四句目下 同朋奉賛式	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
4.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
5.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
6.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
7.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
8.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
9.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
10.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
11.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
12.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは) 御文	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
13.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは) 御文	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
14.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは) 御文	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
15.	正信偈草四句目下、念佛和讃三洵(弥陀成仏のこのかたは) 御文	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
教科書	大谷声明集、御文稽古本、真宗の儀式		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度 20% 達成度確認 20% 定期試験 60%		
特記すべき事項			
質問・相談等の受付			

科 目	声明作法Ⅱ	開講時期 履修方法	1年後期 選択、専門科目
担当者	竹下秀覚	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	「声明作法Ⅱ」では、真宗大谷派の勤行で基本的な形式である「正信偈・念佛・和讃・御文」を演習という形で行う。主に「正信偈真四句目下・念佛和讃五洵・御文・伽陀」の読み方を学ぶ。 本授業は仏教学科の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	お聖教を唱和することの大切さを感じることが出来るようになる。 正確に読めるようになる		
学習成果の 評価基準	到達目標に明示している「お聖教の唱和の大切さ」「正確に読む」の達成度を測るために、到達度確認テストを実施し評価する。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )	授 業 時 間 外 学 習	
		予 習 ・ 復 習	
1.	正信偈真四句目下、同朋奉賛式	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
2.	正信偈真四句目下、同朋奉賛式	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
3.	正信偈真四句目下、同朋奉賛式	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
4.	正信偈真四句目下、念佛和讃五洵(弥陀大悲の誓願)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
5.	正信偈真四句目下、念佛和讃五洵(弥陀大悲の誓願)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
6.	正信偈真四句目下、念佛和讃五洵(弥陀大悲の誓願)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
7.	正信偈真四句目下、念佛和讃五洵(弥陀大悲の誓願) 装束	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
8.	正信偈真四句目下、念佛和讃三洵(弥陀大悲の誓願)	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
9.	正信偈真四句目下、念佛和讃三洵(弥陀大悲の誓願) 伽陀	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
10.	正信偈真四句目下、念佛和讃三洵(弥陀大悲の誓願) 伽陀	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
11.	正信偈真四句目下、念佛和讃三洵(弥陀大悲の誓願) 伽陀	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
12.	正信偈真四句目下、念佛和讃三洵(弥陀大悲の誓願) 御文	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
13.	正信偈真四句目下、念佛和讃三洵(弥陀大悲の誓願) 御文	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
14.	正信偈真四句目下、念佛和讃三洵(弥陀大悲の誓願) 御文	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
15.	正信偈真四句目下、念佛和讃三洵(弥陀大悲の誓願) 御文	声明集に目を通す(予習30分) 教材確認、授業の復習(復習30分)	
教科書	大谷声明集、御文稽古本、真宗の儀式		
参考書			
学習成果の 評価方法	受講態度 20% 達成度確認 20% 定期試験 60%		
特記すべき 事項			
貸出・相談 の受付			

科目	教化学実習 I	開講時期 履修方法	1 年前期 必修、専門科目
担当者	調 友希雄	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	1、2年生合同で、「夏の法要」に向けた企画・学習・準備などを行い、計画に基づいて実施する。共同して一つの法要に取り組んでいくことを通して、現場に応ずる学びを深めていく。 本授業は仏教学科の学習成果(8)に対応する。		
到達目標	法要の概要や目的を理解することができる。 協働して法要を勤めることができるようになる。		
学習成果の評価基準	「法要概要や目的を理解することができる」の達成度を測るために、到達度確認テスト(期末レポート)を実施し評価する。 授業での積極的なグループ活動(法要の企画、学習、準備など)を「受講態度」の評価とし、「協働して法要を勤めることができるようになる」の達成度を測る。		
	授業計画(授業内容)	授業時間外学習	
		予習・復習	
1.	ガイダンス 概要の確認と係の決定	予習: シラバスを読む(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
2.	事前準備① 法要の企画を行う(1)	予習: 係ごとの話し合い(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
3.	事前準備② 法要の企画を行う(2)	予習: 係ごとの話し合い(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
4.	事前準備③ 法要の学習を考える(1)	予習: 係ごとの話し合い(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
5.	事前準備④ 法要の学習を考える(2)	予習: 係ごとの話し合い(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
6.	事前準備⑤ 勤行の練習をする(1)	予習: 係ごとの話し合い(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
7.	事前準備⑥ 勤行の練習をする(2)	予習: 係ごとの話し合い(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
8.	事前準備⑦ 勤行の練習をする(3)	予習: 係ごとの話し合い(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
9.	事前準備⑧ 法要の準備を行う(1)	予習: 係ごとの話し合い(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
10.	事前準備⑨ 法要の準備を行う(2)	予習: 係ごとの話し合い(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
11.	事前準備⑩ 法要の準備を行う(3)	予習: 係ごとの話し合い(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
12.	事前準備⑪ 法要のリハーサルを行う	予習: 係ごとの話し合い(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
13.	夏の法要① 讃歌(真宗宗歌、回向、恩徳讃)、勤行(「正信偈」草四句目下、三洵)、学習発表、講話など	予習: 夏の法要の要項をもとに準備を行う(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
14.	夏の法要② 讃歌(真宗宗歌、回向、恩徳讃)、勤行(「正信偈」草四句目下、三洵)、学習発表、講話	予習: 夏の法要の要項をもとに準備を行う(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
15.	事後総括 法要を総括する	予習: 夏の法要を振り返る(30分) 復習: 授業の内容を振り返る(30分)	
教科書	なし		
参考書	なし		
学習成果の評価方法	受講態度(70%) その他【期末レポート】(30%)		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付	担当者に、直接お伝えください。メール、電話等でも受け付けます。		

科目	教化学実習Ⅱ	開講時期 履修方法	1年後期 必修、専門科目
担当者	調 友希雄	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	1、2年生合同で、仏教学科報恩講（冬の法要）に向けた企画・学習・準備などを行い、計画に基づいて実施する。事前準備・法要を通して、1年間あるいは2年間の学びを総括する。 本授業は仏教学科の学習成果(8)に対応する。		
到達目標	法要の概要や目的を理解することができる。 協働して法要を勤めることができるようになる。		
学習成果の評価基準	「法要概要や目的を理解することができる」の達成度を測るために、到達度確認テスト（期末レポート）を実施し評価する。 授業での積極的なグループ活動（法要の企画、学習、準備など）を「受講態度」の評価とし、「協働して法要を勤めることができるようになる」の達成度を測る。		
	授業計画（授業内容）	授業時間外学習 予習・復習	
1.	ガイダンス 概要の確認と係の決定	予習：シラバスを読む（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
2.	事前準備① 法要の企画を行う（1）	予習：係ごとの話し合い（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
3.	事前準備② 法要の企画を行う（2）	予習：係ごとの話し合い（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
4.	事前準備③ 法要の学習を考える（1）	予習：係ごとの話し合い（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
5.	事前準備④ 法要の学習を考える（2）	予習：係ごとの話し合い（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
6.	事前準備⑤ 勤行の練習をする（1）	予習：係ごとの話し合い（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
7.	事前準備⑥ 勤行の練習をする（2）	予習：係ごとの話し合い（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
8.	事前準備⑦ 勤行の練習をする（3）	予習：係ごとの話し合い（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
9.	事前準備⑧ 法要の準備を行う（1）	予習：係ごとの話し合い（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
10.	事前準備⑨ 法要の準備を行う（2）	予習：係ごとの話し合い（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
11.	事前準備⑩ 法要の準備を行う（3）	予習：係ごとの話し合い（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
12.	事前準備⑪ 法要のリハーサルを行う	予習：係ごとの話し合い（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
13.	仏教学科報恩講（冬の法要）① 讃歌（真宗宗歌、回向、恩徳讃）、勤行（「正信偈」真四句目下、五洵）、学習発表、法話など	予習：冬の法要の要項をもとに準備を行う（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
14.	仏教学科報恩講（冬の法要）② 讃歌（真宗宗歌、回向、恩徳讃）、勤行（「正信偈」真四句目下、五洵）、学習発表、法話など	予習：冬の法要の要項をもとに準備を行う（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
15.	事後総括 法要を総括する	予習：冬の法要を振り返る（30分） 復習：授業の内容を振り返る（30分）	
教科書	なし		
参考書	なし		
学習成果の評価方法	受講態度（70%） その他【期末レポート】（30%）		
特記すべき事項	各授業において予習30分、復習30分を必要とする。		
質問・相談等の受付	担当者に、直接お伝えください。メール、電話等でも受け付けます。		